

質問

70歳の女性です。昨年、肺にがんが見つかり、現在は抗がん剤治療を続けています。最近、友人からがんによく効くという健康食品を勧められました。効果があんなら試してみようと考えているのですが、治療への影響があるかどうか心配です。また、がん治療に有効な漢方薬などがあれば知りたいと思っています。

治療に漢方薬は有効か



川添 和義
徳島大学大学院
臨床薬学実務教育学教授

回答

がんに限らず、医学の目覚ましい進歩により、多くの疾患が治療できるようになりました。しかし、いまだに現在の医学では十分に対応できないことがあるのも事実です。科学的にはまだ十分証明されていないものの、これまでの経験から有効と考えられる方法でそこを補うという発想があり、このような治療法を「補完代替療法」といいます。

漢方薬やハーブ、はり・きゅう、マッサージ、サプ

がん治療薬の補助として
利用できる代表的な漢方薬

漢方処方名	読み方	利用できる症状
六君子湯	リックンシトウ	体力低下 食欲不振
補中益気湯	ホチュウエッキトウ	吐き気
小半夏加茯苓湯	ショウハンゲカブクリョウトウ	下痢
五苓散	ゴレイサン	口内炎
半夏瀉心湯	ハンゲシャシントウ	手足のしびれ
黄連解毒湯	オウレンジドクトウ	不眠
芍薬甘草湯	シャクヤクカンソウトウ	
牛車腎気丸	ゴシャジンキガン	
酸棗仁湯	サンソウニントウ	
加味帰脾湯	カミキヒトウ	

不快な症状緩和も

リメント、健康食品などがそつです。がん治療に対する補完代替療法の適応については最近、盛んに研究されるようになってきました。現在、注目されるものとしてはキノコ類（アガリクス茸、冬虫夏草など）や海藻成分（フコイタンなど）、酵素類、イチイの一種（紅豆杉）などがあり、健康食品として市場に多くの種類が回っています。

ただ、がん治療そのものに対して有効であると証明されたものは今のところなく、今後のさらなる研究が

待たれるところです。逆に、抗がん剤治療中には控えた方がよいサプリメントとして、葉酸やビタミンCなどが挙げられます（食事からの摂取は問題ありません）。
これらは、抗がん剤の働きと拮抗してしまい、場合によっては治療を妨害してしまう可能性があります。他にもこのように治療の妨げになるものもあるため、抗がん剤治療中は必ず主治医（かかりつけの医師）に相談してから利用するようにしてください。健康食品やサプリメントは病気を治療するものではありません。適量の摂取を心がけ、とり過ぎには十分気をつけてください。

一方、漢方薬は医薬品なのですが、現在、がん治療に適応を持つものは残念ながらありません。しかし、有効に活用すれば、がん治療に伴う不快な症状を緩和することが可能です。例えば、体力が落ちて食欲がなくなっているときには「六君子湯」などが、しばしば有効に作用します。また、吐き気の強いときに小半夏加茯苓湯、下痢の続くとき

には半夏瀉心湯などが利用可能です。

必ず効果があるというわけではありませんが、処方箋がなくても薬局で購入できる医薬品ですので、薬剤師に相談してみたいかがでしょうか。医師の処方箋があれば保険適応になるものもあります。ただし、薬局で購入した医薬品を治療中に利用する際には、必ず主治医に相談してください。

時には漢方薬にも副作用があります。用量・用法を必ず守り、予期しない症状が出たり、効果が見られなかったりしたら早めに医師に相談することが大切です。
サプリメントについて不明な点がありましたら国立健康・栄養研究所が作成しているインターネットのホームページ「健康食品」の安全性・有効性情報」を参考にしてください。徳島大学病院でも補完代替療法（漢方薬、サプリメントなど）に関する相談を受け付けておりますので利用ください。

（第4土曜掲載）

◇
がんに関する質問は徳島がん対策センター（電話088（634）6442）（平日午前8時半から午後5時まで）にお寄せください。詳しくはセンターのホームページ（http://www.toku-gantaisaku.jp）をご覧ください。



副作用など医師に相談を